

語る、革新的な“ものづくり力”

グローバル化を生き抜く ものづくりへの挑戦

このほど経済産業省にて「ものづくり日本大賞座談会」が開かれた。ものづくり日本大賞は、製造・生産の現場で活躍する人材のうち、特に優秀と認められる人材を顕彰する制度。2005年より2年おきに実施され、今回の2015年で6回目を迎え、現在、応募申請を受け付けている。座談会には過去に内閣総理大臣賞を受賞した4氏が集い、経済産業省製造産業局 黒田篤郎局長を交えて意見が交換された。進行は第2回から選考有識者委員として参加しているジャーナリストの三神万里子氏が務めた。

現場を担う個人にスポットを当て

三神 ものづくり日本大賞は、優れたインベシジョンが日本全国どこにいても湧き上がっているのだから、高い発掘効果を待つ観望は、表彰の対象は組織ではなく、あくまで開発した当事者個人。日本の競争力の源泉は人材に尽きるといふ議論はよくありますが、それを議論の終わらせず、現在進行形のものづくりの事例と人材、その発掘にスポットライトを当て、日本にとって非常に本質的な意味をもつ賞であることは捉えてきました。

黒田 日本の産業と文化を支えてきたものづくりの継承・発展させるため、ものづくりを支える人材の意欲を高め、その存在を広く社会に知らしめることが、ものづくり日本大賞の目的です。経済産業省、文部科学省、国土交通省、厚生労働省の4省が連携して実施しており、経産省においては「製造・生産プロセスの革新」「従来のない画期的な製品・部品と素材の開発・実用化」「伝統的な技術の応用」「海外展開」「ものづくり人材の育成支援」の5分野で貢献した方々を表彰してまいりました。経産省関連では過去5回の累計で約2800件の応募をいただきました。31件の内閣総理大臣賞と84件の経済産業大臣賞を選定しました。本日はお越しいただいた4名の方には、いずれも素晴らしい技術者であり、また時代の変化を捉えた卓越したアイデアで、ものづくりの現場の最前線で活躍されています。本年12月15日まで第6回目の募集をしておりますが、いよいよ最後の締め切りが近づいてまいりました。皆さまに熱いメッセージを送りたいと思います。

梅澤 私どもは「小さな型



三神 万里子氏
進行役 選考有識者委員



黒田 篤郎
経済産業省 製造産業局長



開発に関わった従業員、 応援してくれる人に 報いるためにも賞への応募を

かには信じて、さらに納期を約60分の1に短縮できた事実を驚愕しました。劇的な改革はどのような着眼点から始まったのですか。

梅澤 大きく2つの課題をクリアするために、部品を「部品づくり」から「完成品づくり」に変えました。第一に各部品の在庫をなくすこと。第二に人の手が介在する工程をなくすこと。第三に人の手が介在する工程をなくすこと。第四に人の手が介在する工程をなくすこと。

三神 国内生産が難しくなってきた。海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

小松 通常は表面がつるつとした真珠にミラールのようなカットを施した「華真珠」で海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

三神 国内生産が難しくなってきた。海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

小松 通常は表面がつるつとした真珠にミラールのようなカットを施した「華真珠」で海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

三神 国内生産が難しくなってきた。海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

小松 通常は表面がつるつとした真珠にミラールのようなカットを施した「華真珠」で海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

三神 国内生産が難しくなってきた。海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

小松 通常は表面がつるつとした真珠にミラールのようなカットを施した「華真珠」で海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

三神 国内生産が難しくなってきた。海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

小松 通常は表面がつるつとした真珠にミラールのようなカットを施した「華真珠」で海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

三神 国内生産が難しくなってきた。海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

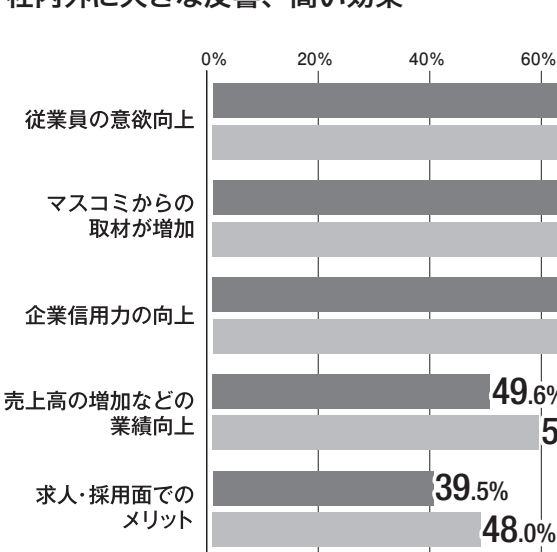
小松 通常は表面がつるつとした真珠にミラールのようなカットを施した「華真珠」で海外市場を開拓したことが評価され、09年に賞を頂きました。開発当初、真珠をカットする「なせカット」の国内での批判的な意見が多かったため、仕方なく海外へ出たという

概要

ものづくり日本大賞は、右記(1)～(4)の4分野において、特に優れた成果をなした個人、グループ等を表彰します。

表彰の対象となる4つの分野のうち、「(1)産業・社会を支えるものづくり」及び「(4)ものづくりの将来を担う高度な技術・技能」のうち「③青少年支援部門」について受賞候補者の募集を行います。応募のあった候補者の中から受賞者の選考を行い、表彰します。

受賞効果



経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry



第6回 ものづくり 日本大賞

集まれ、日本の原動力。

「産業・社会を支えるものづくり」(製造・生産プロセス部門/製品・技術開発部門/伝統技術の応用部門/海外展開部門)
「ものづくりの将来を担う高度な技術・技能」(青少年支援部門)

応募期間 平成26年10月1日(水)～平成26年12月15日(月)

第6回ものづくり日本大賞応募専用ホームページ
<http://www.monodzukuri.meti.go.jp/>

ものづくりを担う日本の企業の皆様、ふるってご応募ください。

ものづくり日本大賞受賞者が



梅澤 隆男氏

株式会社ミツバ
加工技術センター OSI-UMSS技術開発
主任研究員 現代の名工
(受賞時/株式会社大崎電機製作所)

製造・生産プロセス部門 内閣総理大臣賞受賞

一般的にはレンズやハウジングなど個々に成形した多数の部品を組み合わせる自動車用ランプにおいて、同社は各部品の成形加工、組み立て、接合、さらに成膜までを同一の成形型内で行う画期的な製造システムを確立。専用の大規模設備、部品の在庫が不要となり、納期の大幅短縮も実現。成形加工の現場に革命をもたらした。



[ミツバ]
URL > <http://www.mitsuba.co.jp/>
[大崎電機製作所]
URL > <http://oew.co.jp/index.php?id=2/>

に人の命を救う活動であるという認識を共有して、将来的に保険収載の製品となることを目指してありますが、心臓の術前モデルが世の中にならなければ、賞を活かしていただくことができません。受賞によって従業員の意欲が向上したという声をいただけることは、大変嬉しく思います。

小松 人材育成の裾野を広げるために、ポテンシャルの高い技術者を「表舞台」に出す必要があります。そのためには、ものづくり日本大賞の認知度を向上させ、栄えある賞として継続させていくことが大切です。受賞者の一人である私も、賞の名に恥じない企業活動を行い、賞の認知度を向上に努めていく責任があります。



竹田 正俊氏

株式会社クロスエフェクト
代表取締役

製品・技術開発部門 内閣総理大臣賞受賞

自社のコア技術である高速光造形技術とハイブリッド真空注型技術を駆使し、本物に酷似した精密性・質感・強度を有するリアルな「心臓シミュレーター」の開発に成功。オーダーメイドの術前モデルでの緻密な検射を可能にし、手術治療の成功を後押ししている。また、若手執刀医の訓練教材用モデルも開発した。



URL > <http://www.xeffect.com/>

メディアへの露出が増え 従業員のモチベーションが 格段に向上しました

黒田 今回お越しいただいた皆さまはサファイア次代に期待されるグローバルニッチ企業

黒田 今回お越しいただいた皆さまはサファイア次代に期待されるグローバルニッチ企業

竹田 我々は Made in Kyoto, Japan にこだわったものづくりを続けています。海外の安い人件費に頼らなくても勝てる技術優位性の高いものづくりをスビーティに行い、世界でのデファクトスタンダードを狙っています。欧米は良いと思っても、日本は欧米が評価したから手を出すという傾向があると思えます。まずは海外へ売り込み、その次の段階で日本の市場開拓に着手する必要があります。

黒田 今回お越しいただいた皆さまはサファイア次代に期待されるグローバルニッチ企業

製品・技術開発部門 内閣総理大臣賞受賞

従来機器に比べて温暖化係数が3分の1となる次世代省エネ冷媒(HFC32)を採用したエアコンを世界で初めて開発。温暖化影響を75%削減。冷媒から空調機開発まで行う唯一の空調専門メーカーとして培ったノウハウに加え、サプライヤーと一丸となって、コスト競争力のある量産体制を実現した。



URL > <http://www.daikin.co.jp/>



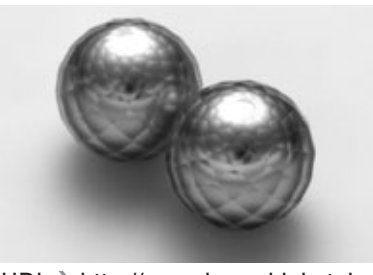
小泉 淳氏

ダイキン工業株式会社 滋賀製作所
空調生産本部
小型RA商品グループリーダー 主任技師

現場の枠を超えた幅広い人材育成を

伝統技術の応用部門 内閣総理大臣賞受賞

伝統的なダイヤモンド研磨技術を生かし、本真珠にカットを施した「華真珠」を開発。元の真珠とはまったく異なる輝きと質感に仕上げる。材料としての生産に加え、ネックレスなど加工製品も手がける。「真珠は丸いもの」という固定観念に縛られない海外のジュエリーメーカーから高く評価されている。



URL > <http://www.hanashinju.tokyo/>



小松 一仁氏

株式会社小松ダイヤモンド工業所
代表取締役
(受賞時/ 有限会社小松ダイヤモンド工業所)

第1回～第5回 ものづくり日本大賞 〈内閣総理大臣賞〉受賞一覧

ものづくり日本大賞

受賞回	案件名	代表者所属企業
第1回	国内繊維産業の復活を目指す「世界初」の「多品種小ロット織物生産システム」	株式会社山商店
	知能ロボットによる長時間連続機械加工システム	ファナック株式会社
	世界初エレクトロサイクルの開発・実用化	株式会社デンソー
	水族館の概念を変えたアクリルパネル製作技術の開発	日プラ株式会社
	伝統的毛筆製造技術を応用した新製品「化粧筆」を開発・提案し、国内外に新市場を開拓	株式会社白堂
	金銀箔粉の伝統的な製造・表面処理加工技術を生かした導電塗料用銅粉の開発	福田金属箔粉工業株式会社
第2回	小さな型内に大きな工場「成型内成膜システム技術」	株式会社大崎電機製作所
	ナノサイズ微細粒子を利用した厚板高級構造用鋼の製造方法	新日鐵住金株式会社 住友金属工業株式会社
	任意局面の鏡を研削加工のみで高速に仕上げる超精密工作機械を開発し実用化	株式会社ナガセインテグレーション
	特殊印刷方式による球曲面への高精度印刷技術、及びこれを応用した多機能技術	株式会社秀峰
第3回	不焼成漆喰セラミックの開発	田川産業株式会社
	鋳物に比べCO2排出量1/10、環境汚染なし、リードタイム1/15の匠フレーム構造	ヤマザキマザックオートニクス株式会社 フェニックス研究所
	耐食性を飛躍的に向上させた環境適合燃料タンク用鋼板(エココート-S)の開発	新日鐵住金株式会社八幡製鉄所 住友金属工業株式会社八幡製鉄所
	世界初の脳神経外科手術用顕微鏡スタンドの設計・開発・事業化	三光器株式会社
	100ミクロンの血管縫合を可能にし、外科手術に進化をもたらす世界最小針糸を開発	株式会社河野製作所
宝飾ダイヤモンド研磨を応用し開発した「華真珠」を継承・進化させ世界に新市場を形成	株式会社小松ダイヤモンド工業所	

受賞回	案件名	代表者所属企業
第4回	劣質製鉄ダストを原料として鉄鋼生産を行うリサイクルプロセスの開発	新日鐵住金株式会社 住友金属工業株式会社
	電子部品を内蔵した基板を1回のプレスで完結させる製造プロセスの開発	株式会社デンソー
	世界の常識を覆した「プロテオグリカン」製造方法の開発	バイオマテックジャパン株式会社
	大型液晶パネル量産を可能としたマルチレンズ・アレー方式露光装置の開発	株式会社ニコン
第5回	レアメタルを画期的に削減した次世代ステンレスの開発	新日鐵住金ステンレス株式会社
	超極細生糸を使用した世界一薄いの絹織物の開発	資生堂株式会社
	有田焼の伝統技術を応用した高輝度発光蓄光による製品開発	株式会社コドモエナジー
	液晶ディスプレイの世界的普及を支えた光学フィルムの高度生産プロセスの開発	富士フイルム株式会社
	業界最短の製造時間で高品質の豆乳製造を実現した豆乳製造方法	株式会社ワイエスピー
	自家培養軟骨ジャックの製品化 ーわが国産の再生医療製品の実現ー	株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
	世界初、裏面照射型CMOSイメージセンサーの開発と量産化	ソニーセミコンダクタ株式会社
地球温暖化と日本のものづくり競争力強化に貢献する次世代エアコンの開発	ダイキン工業株式会社	
再現力のある精密臓器シミュレーター	株式会社クロスエフェクト	
洪水から人を守る無動力自動閉鎖門ゲート(オートゲート)の開発	旭イノベーション株式会社	
伝統的箔押印刷技術を応用し、装飾性や医薬用途に優れた高機能フィルム製品群を開発	株式会社ツキオカフィルム製薬株式会社	

内閣総理大臣賞に加え、経済産業大臣賞:84件、特別賞:49件、優秀賞:319件を選定。受賞企業の詳細は「ものづくり日本大賞」ホームページ内の「過去の実績」をご覧ください。URL > <http://www.monodzukuri.meti.go.jp/>